

◆講師プロフィール紹介

【第1部】

●飯山明裕さん

山梨大学 特任教授

水素・燃料電池ナノ材料研究センター長

(兼) 研修推進・社会連携機構 水素・燃料電池技術支援室長 工学博士



日産自動車株式会社、中央研究所機関研究所にてエンジン・燃料電池・EVシステム研究を経て、現職。山梨大学は国家プロジェクト等により燃料電池研究を50年以上進めてきた世界最高レベルの研究拠点。さらに同大学水素・ナノ材料研究センターは燃料電池の本格普及を目的とし、山梨県・関係省庁の支援を得て2008年4月に設立。NEDO委託事業や国家プロジェクトのもと、燃料電池のナノ材料の研究・実用化支援活動を行う。近年はカーボンニュートラル実現のカギとなるグリーン水素を安くつくる水電解のための材料技術研究もすすめる。

また、大学の技術を核として水素・燃料電池関連産業の推進を産学官連携しながら取り組む「やまなし水素・ネットワーク協議会」の事務局機能もセンター内に設置。日本を代表する「やまなしの水素・燃料電池関連」に幅広く貢献

【第2部】

●久保田あやさん

RegeneKO (リジェネコ)および

一般社団法人ワンジェネレーション 共同代表



幼少期より植物と親しみ、環境科学、農学、有用微生物を応用した環境浄化技術で修士号を取得。実践・指導を国内外で行う。

子育てをきっかけにオルタナティブスクールを沖縄と八ヶ岳で創設。

2018年気候危機を肌で感じ、自然の中での暮らしや、森の保育などで生命の営みに深く触れ、環境本「ドローダウン」と「リジェネレーション」の出版企画及び協力プロジェクトを行う。台所からの地球再生を目指し、活動中。四児の母。